

小中一貫教育だより

義務教育9年間を一体的に捉え、めざす児童生徒像を共有し、学習面・生活面を系統化した教育活動

シリーズ「今年度の小中一貫教育推進」

千代田中学校区の取組

・小中学校教職員の研修会や協議会

コミュニケーションツールを使い、3校によるリモート会議で開催しました。小中学校の教職員が小中一貫教育推進、生徒指導、情報教育、特別支援教育、中1連携、英語教育、保健指導の各部会に分かれて小中一貫教育推進において情報交換や意見交換を行いました。

・他校研修

若年層教職員を中心に、小中学校の教職員が互いの教育実践を学び、自校での小中一貫教育推進に資する研修を行いました。

・中学校合唱祭を小学校へ動画配信

南小学校、八木原小学校に配信された、千代田中学校の合唱祭の様子を、5・6年生がリアルタイムで視聴しました。



・特別支援学級における交流

小中学校の特別支援学級の児童生徒がスポーツ大会（バドミントン、ドッジボール）や授業体験を通して交流しました。

生活指導

《社会性の育成》

持ち物や身だしなみ等の学校の決まりについての話し合いをもち、教師と生徒で見直す機会を設けました。自分がどうありたいかを真剣に考え、自分自身の行動に責任をもてる生徒を育成しています。



《基本的生活習慣の確立》

ノーチャイムの取組により常に時間を意識し、時間を大切にする学校生活を心がけています。



《基本的生活習慣の確立》

清掃に関して「黙働」への取組を委員会や縦割り班等を中心に考え、環境美化に努めています。



学習指導

《タブレット・ICT活用》千代田中

タブレット端末を毎日持ち帰り、ドリルパークや調べ学習などの家庭学習に役立てています。欠席者への授業配信やチャット機能を使って双方向でのやりとりなど、家庭学習の一助としています。また、様々な教科での調べ学習や発表、旅行的行事へ持参しての記録、事後指導での新聞作りなど、大いに活用しています。

《タブレット・ICT活用》八木原小

毎週末にタブレットを持ち帰り、ドリルパークなどの課題に取り組んでいます。また各学年で授業の中で積極的に活用し、タブレット上でグループの意見をまとめたり、プログラミングの学習をしたりしています。



《タブレット・ICT活用》南小

学年に応じた家庭学習の取組例を提示し、音読や自主学習に取り組んでいます。また、学年ごとにタブレット端末を用いて、家庭でもドリルパークや調べ学習などができるようにしたり、欠席時のオンライン授業が円滑にできるようにしたりしています。

《家庭学習の習慣化》

千代田中学校区「家庭学習の手引き」に基づき、発達段階に応じて取り組んでいます。